

## 第1回学校運営協議会 議事録

日時：令和6年7月22日（月）14:00～

場所：大会議室

### 1 開 会

- (1) 学校長挨拶
- (2) 出席者紹介

### 2 生徒会役員生徒による取組紹介

昨年度の取組紹介（あいさつ運動、生徒会インスタグラム、生理用品設置など）

質問・意見

- ・生理用品が返ってこない件について、同窓会での支援は可能である。
- ・御所まちセンターでのお年寄り対象のスマホ教室等、引き続きお願いしたい。

### 3 議 案

- (1) 会長及び副会長の選任

- (2) 令和6年度学校教育目標について（中期計画3年目<最終年>）

- ① 生徒の体力・生活習慣・健康管理について 【保健体育部長より】

質問・意見

- ・歯科検診受診の遅れ、高校生は難しいのでは。
- ・部活動の関係で、歯医者の開いている時間に帰れないのが理由である。
- ・スポーツテストにおいて、ABは平均より上か？  
→ Cが平均である。本校はCDにかたまっている。

- ② 授業改善・学習意欲・探究的な学び・ICT活用について 【教務部長より】

質問・意見

- ・一人一台端末はあるのか？  
→ 今年度から全校で実施できている。
- ・教員の働き方改革は進んでいるのか？  
→ あとで教頭より報告する。

- ③ インターンシップ・キャリア教育・ジェネリックスキルテストについて 【進路指導部長より】

質問・意見

- ・進路指導について、変化することもあるが引き続きお願いしたい。
- ・文系と理系の割合はどのようになっているか？  
→ 例年2割～2割5分が文系である。

④ 地域との協働・国際性の養成について 【SSH部長より】

質問・意見

- ・タイとの交流が予定に入っている。今後もよろしくお願ひしたい。
- ・タイの使節は14年前に理数科である本校に来校し、それ以来交流が始まった。今後の国際交流はどのように計画しているか。
  - 交流先の新規開拓は難しい。また、全員参加も難しいため、新しい形で考えている。12月にタイに代表生徒が行く。
- ・生徒が外国に行って研修するのは効果があると思われる。

⑤ 人権教育・いじめ防止・個別の教育支援について【生徒指導部長・人権教育部長より】

質問・意見

- ・いじめは、中学であっても高校ではなくなる。指導の成果ではないか。
- ・昨年の人権講演会の講師は誰か？
  - 京都市立芸術大学の堀田先生で、多様性に関する内容であった。
- ・ジェネリックスキルテストの結果は生徒には公開しないのか。
  - 様々な生徒がいるため、現時点では公開は難しい。

⑥ 教員の働き方改革・保護者及び生徒の学校満足度について 【教頭より】

質問・意見

- ・中学校から高等学校へ内部進学しなかった生徒の状況は？
  - 昨年度は5名であった。理由は理系以外の進路への変更が多い。

⑦ 高校の現状及び成果・課題について 【高校統括より】

⑧ 中学校の現状及び成果・課題について 【中学校統括より】

質問・意見

- ・日々生徒が成長している。日本語検定も良い取組である。
- ・生徒たちが単元テストはつらいと言っている。中間テストの方が良かった。どのような意図があるのか？
  - 従来の知識偏重型による評価ではなく学び合いを通して力を育成している。
- ・同じく単元テストは重さが感じられない。勉強をしないで受けている生徒もいるのではないか。
  - 単元テストについては、もう少し検証したい。企業等はコミュニケーション能力のある生徒を求めている。

#### 4 協 議 （学校運営協議会委員からのご提言等）

##### （1）学校周辺の環境改善について

- ・学校南側の解体スクラップ会社の作業音は何とかならないか？  
→ 御所市からは鉄屑の古物商として認可されているため、規制はかけられない。  
必要なときに申し入れるしかない。
- ・省エネのため、南館南側の窓を三層ガラスにしてはどうか？  
→ 県に要望してみる。
- ・裏門の鍵を預かっている。どうすれば良いか？  
→ 避難場所ということではないか。防災交流館との区別をどうするか、御所市に聞きに行くのであれば同行する。
- ・避難場所は御所市が決めているのではないか？  
→ 御所市に連絡してみる。

##### （2）中学校受検者数の増加に向けて

- ・サイエンス・クエストの問題が難しくなっている。ヒントがないと分からない。小学校4年生には難しすぎる。コロナ禍以前は、工作や運によるものもあった。楽しさを重視して欲しい。サイクエで保護者の印象も変わるのでは。  
→ 検討する。

##### （3）更なる発展を目指して

- ・宮前町から通学している生徒もいる。些細なことでもよく指導してもらっている。地域の行事も少子高齢化で参加者が減っているのでは、ご協力いただけないか。  
→ 検討する。
- ・地元の大正中学校でも、少子高齢化により1学年生徒数が30人になっている。
- ・先生が元気になることが大事ではないか。先生方に余裕が出れば、生徒と関わる時間が増えるのでは。
- ・受検に対しては、保護者の好感度をあげることが重要である。楽しく、先生が熱心、進学先をアピールするなど。

#### 5 その他

- （1）今後の予定について 第2回は2/20(木), 2/25(火), 2/26(水)のいずれかで調整  
→2/20(木)に実施
- （2）事務連絡 9/14(土)文化祭、12/24(火)統合科学発表会、  
2/16(日)探究科学発表会に委員の方々をご招待

#### 6 閉会挨拶